

実施年度	: 2022 (2023 入試) 年度
試験日	: 2022 年 9 月 10 日
入試種別	: 大学院 (修士課程) 入学試験問題
学部・研究科	: 文学研究科 英語英米文学専攻
科目名	: 専門科目

【解答又は解答例】

1

(1) 語り手は、1965 年秋にコロンビア大学に入学するためにニューヨークへ来た。本文では、地方出身の新生は最初の学期は大学の寮に住む義務があったことが述べられており、彼が大学生活を始めるためにニューヨークへ移ったことがわかる。

(2) 叔父のヴィクターは感傷的で気前のよい人物であり、金銭や助言を与えられない代わりに本を贈ることで自分の気持ちを満たしたかったからである。そのため、語り手が遠慮して断ろうとしても、叔父はそれを許さなかった。

(3) アパートは家具付きではなく、語り手には家具を買うだけの金銭的余裕がなかったためである。そのため、本が入った箱を組み合わせて、ベッドや机、椅子などの「空想の家具」として利用することができ、箱は生活にとって非常に役に立ったのである。

2

数週間が経つにつれ、彼への興味と彼の人生の目標への私の好奇心は、徐々に深まり、高まった。彼には、どんなに無頓着な人でも惹きつけられるような人柄と容姿があった。

3

(採点のポイント)

文学作品や作家については、作者、代表作品、出版年、背景の思想や作品・作家の特徴が書かれていれば、記載内容に合わせて加点する。用語については、定義、理解、背景や展望などに言及があれば、記載内容に応じて加点する。

4.

(採点のポイント)

基本的な文法事項を用い、問いに対し自分の考えを表現する英語運用能力を評価する。